

## 患者さまへのお知らせ・お願い

### □ロビーコンサートのお知らせ

- 6月23日(木) 遠藤 美香さん(フルート演奏会)
  - 7月 7日(木) 中川 順子さん(第3代NHKうたのお姉さん・セタコンサート)
- ※7月には、高橋まどかさんの演奏会も予定しております。詳細が確定いたしましたら、掲示いたします。
- 中央棟1階会計前ロビーにて、19:00より開催いたします。30分間の演奏会です。是非お越しください。

## 患者様からのご意見・ご要望

日々患者さまより頂きましたご意見・ご要望に関しては関連する部署の責任者に報告しております。改善すべき点や取り入れたほうが良いことなど出来る限り対応したいと考えております。ご意見の中で特に危険なこと、多くの方が希望していることを優先に対応したいと考えております。もちろん少数意見も対応させて頂いております。

前回に引き続き、今までのご意見の中で多くいただいたものや最近よくいただくご意見・ご要望を中心に改善策を掲載させて頂いていただきました。掲載されていない内容についても対応しておりますのでご了承ください。

今後もお気付きの点やご要望をお聞かせください。(※=進捗報告)

ご意見・ご要望	改善等
採血室の順番待ち等について	『8時前に荷物を置いて採血の順番取りをしている人がいます。注意書きはありますが、守っていない。きちんとルールを守っている人とトラブルになります。』等、採血の順番待ちに関するご意見を複数いただきました。 採血室(280番)の受付開始時間は8:05からとなっております。開始時間前にお待ちになられる場合は必ず事前に再来受付機にて受付後、採血室前のソファ右端より順番にお並びくださいますようお願いいたします。 また、お荷物や帽子等での順番待ちをご遠慮くださいますようお願いいたします。ソファ上に荷物を置かれて離席されている場合は一時的にお荷物を預らせていただく場合がありますのでご了承ください。 採血検査は10~20人分をまとめて実施していることから、受付時間前にお待ちになられている方の検査結果の報告時間は殆ど変わりません。 なお、検査項目により差はありますが、採血から結果が出るまでは1時間弱の時間がかかります。診察前検査の予約がある場合は診察時間の診察の予約時間より1時間くらい前にご来院ください。
レストランメニューのエネルギー表示について	『9階のレストランのメニュー等にエネルギーの表示をしてください。糖尿病患者(あるいは予備軍の人々)にとってはとても必要な情報です。』とのご要望をいただきました。 6月7日より変更いたします5種類のメニュー(レストラン入口の縦看板掲載メニュー)からエネルギーの表示を開始いたします。その他の一般メニューにつきましては、順次エネルギー表示できるよう進めていきます。
自転車駐輪場について	『駐輪場に病院関係者でなく通勤のためと思われる方が駐輪してそのまま駅の方向へ行きました。同様のことを度々見えています。非常識な人に対して何か対策を講じて下さい。守衛を立たせて注意・抑止しては？貼り紙だけでは効果がないと思う。』とのご意見をいただきました。 現在病院には正面玄関脇と地下1階時間外入口付近の2箇所の駐輪場がございます。この駐輪場は患者様等病院に来院される方の為の駐輪場で、8:00~20:30までが利用できるようになっております。病院を利用されない方や病院職員等は駐輪禁止となっております。 現在、時間外の駐輪場出入口施設及び個別の注意貼り紙と撤去等の対策を行っています。今後は、通勤等で利用されている方を想定した取締りの強化のため、全ての自転車等にご案内を張らせていただき、長時間案内がついたままの自転車については、撤去する等の対策をさせていただきます。

### 編集後記

皆さんご存知かもしれませんが、北部病院がドラマで使われているのはご存知ですか?開院当初は救命病棟24時IIで毎週のように撮影をしていましたが、最近でもたまに撮影を行うことがございます。撮影は診療に影響しない日曜日等に行われおります。撮影場所は主にスタジオで撮影ができないロビーや待合などが多いのです。病院内でドラマの撮影があるとどこからともなく人が集まってきます。患者様やご面会の方、病院スタッフまでもが撮影の見学をしています。息抜きにはいいのかもしれませんが、職員の方は撮影を見ていないで患者さんを診て下さいね。もちろん職員は業務時間内ではなく休憩時間や出退勤の際に見学していることを付け加えさせていただきます。撮影日・場所は混乱を避けるために公表していませんが(職員も含めて)、偶然見かけてご見学される際はご理解とご協力をお願いいたします。  
広報委員会 委員 中山 道広

北部病院だより 第32号

平成17年6月6日発行

発行責任者 田口 進(昭和大学横浜市北部病院長)

編集責任者 島田 誠(広報委員会 委員長)

発行 昭和大学横浜市北部病院

〒224-8503 横浜市都筑区茅ヶ崎中央 35-1

電話 045-949-7000(代表)

URL: <http://www10.showa-u.ac.jp/~hokubu/>

北部病院ホームページにて最新・過去の『病院だより』が参照できます。

# 北部病院だより 第32号

第32号【2005/6/6 発行】

発行者: 昭和大学横浜市北部病院

### ●巻頭言

『男性にも更年期障害があることを知っていますか?』

泌尿器科 助教授 佐々木 春明

### ●イベント情報

昭和大学公開講座

看護の日フェスティバル

### ●医師の配属・異動・退職

### ●診療統計

### ●外来担当表

### ●患者さまへのお知らせ・お願い

ロビーコンサート日程

### ●患者様からのご意見・ご要望



最近都筑中央公園に行きました?たくさん咲いてますよ。

## 巻頭言

### 『男性にも更年期障害があることを知っていますか?』

みなさんは男性にも更年期障害があることを知っていますか?

女性と同様に男性の一生にも幼少児期、思春期、青年期~壮年期、更年期、老年期があります。そのそれぞれの時期で男性には、女性に理解できない(と思われる)生理行動や性の悩みが存在します。つまり、幼少児期~思春期にかけては『性同一性障害』、青年期~壮年期には『勃起障害』と『男性不妊症』、壮年期~更年期には『男性更年期障害』があります。

女性更年期障害は、閉経を境としてその前後で大きく体内のホルモン環境が変化するために生じるアンバランスであり、古くから知られていました。また、医学的な研究も盛んに行われていることは周知の事実です。ところが、男性には当然、閉経(もしくは閉経に準じる現象)はありません。男性ホルモンは20歳くらいが最も高く、その後、年をとるごとに徐々に減少します。そのため、かつては『年相応』とか『年とともに枯れる』などと言われ、つい最近まで、男性にも更年期障害があることすら知られておりませんでした。不幸にも、われわれ泌尿器科の医師でも理解できておりませんでした。しかし、5年前に男性更年期障害に関する世界的な会議が始まり、3年前にやっと男性更年期障害の定義・診断・治療が提唱されました。その後は、マスコミでも頻繁に取り上げられるようになり、一般の皆さんにも広く知られるようになりました。

男性ホルモンは、20歳くらいがピークで、その後は徐々に低下していきます。この男性ホルモンの減少が男性更年期障害の原因とされています。

男性更年期障害の症状は、①精神・心理症状として、ゆううつ感、落胆、倦怠感、だるさ(疲労感)、不安感など、②身体症状として、のぼせ、ほてり、発汗、睡眠障害、集中力の低下、関節や筋肉のこりや痛みなど、③性功能関連症状として、性欲低下、勃起障害、射精感の消失などがあります。お気付きでしょうか? このように症状をならべると、そのほとんどの症状が、女性の更年期障害の症状と全く同じなのです!!

また、近年の社会では、男女の区別なくストレスが多く、ストレス社会とも言われ、若年者から中高年まで抑うつ傾向が強いこともあり、うつ病と診断され、抗うつ薬を服用している患者が非常に多いのも最近の特徴です。如何でしょうか? 前述した男性更年期障害の①精神・心理症状は、まさにうつ病と診断されても仕方ないと思いませんか?

男性が社会的に強かった高度経済成長の時代に女性が社会に進出しはじまりました。それまでの男性優位は、男女平等になり、今では女性だけが元気で、男性はかよわい立場となりました。このことを考えるのに男性更年期障害はぴったりなのです。つまり、親から自立して就職し、社会人になって責任感が増え、さらに結婚・育児などと会社勤めの両立によるストレスの増加、中間管理職としてのストレスなどにより、うつ病が発症したり、うつ傾向が出現したり増悪したりします。最近、疲れやすくなった、集中力が低下してきた、不安感がある、ゆううつ感がある、ほてりやのぼせ・発汗がある、よく眠れない、性欲が低下してきた、(ときどきでも)勃起がうまく行かないことがあるなどの自覚症状がある男性。または、御主人がそのような症状である女性の方は、一度泌尿器科で検査を受けることをお勧めします。簡単な問診と血液検査で診断します。また、治療は女性の更年期障害と同様に、不足する男性ホルモンを補充します。

最後に、最近の男性または御主人に元気がないのは更年期障害かもしれません。御主人の健康を管理するのは奥さんの役目です。男性が元気を取り戻すことに協力してください。

# 北部イベント

## 昭和大学横浜市北部病院公開講座

西棟 4階 講堂

5月21日(土)に今年度初の公開講座を開催いたしました。今回は、産婦人科高橋 諄教授による「女性のための健康講座～月経不順・子宮内膜症・更年期障害など～」および整形外科西山嘉信助教授による「腰痛について～高齢者の腰痛と坐骨神経痛～」の2つの演題で開催いたしました。今回は定員数を大きく上回る、聴講希望のおはがきをいただきましたが、座席数の制限もあり、残念ながら聴講できない方がいらっしゃいました。聴講者は公開講座担当者により厳選なる抽選の上、決定させていただきました。

どちらの講座も、聴講された方は講演中、スライドと手元の資料を照らし合わせて確認しながらメモをとられたり、講演者の補足を記入されたりと大変熱心に聴講されておりました。

また、講演終了後に回収いたしましたアンケートには、『聴講された別の方の質問を聞くことで、さらに講演内容の理解が深まりました』、『同じ悩み事を持っている人がいるので共感できた』、『今後も定期的に講演会開催を企画してください』、などのご感想・ご要望をいただきました。

今後も参加された方からのご意見・希望等を参考にさせていただき、公開講座の企画を検討していく予定です。次回は、秋(10月ころ)に開催の予定で現在調整をしております。日程や演題等の詳細が決まりましたら、病院だより等でお知らせさせていただきます。



産婦人科 高橋教授 講演会風景



整形外科 西山助教授 講演会風景

## 看護の日フェスティバル

中央棟 1階 総合案内

5月14日(土)、北部病院看護部主催の看護フェスティバルが無事終了しました。『看護の日』は近代看護を築いたフローレンス・ナイチンゲールの誕生日にちなみ、5月12日に制定されました。1965年から、国際看護師協会は、この日を『国際看護師の日』に定めています。そして、12日を含む週の日曜日から土曜日までが『看護週間』とされており、全国的に地域住民の方に看護体験や看護サービスを行っています。

当日は、小さいお子さんからご年配の方々まで70人ほどの方に参加していただきました。健康チェック(身長・体重・血圧・体脂肪測定)や健康・看護相談、障害者・介護体験コーナーを設けて、看護活動を知っていただきました。

参加していただいた方々からは、「身長、体脂肪などを知ることがなかったので助かりました」、「気軽に話を聞いてもらえて嬉しかった」、「とても勉強になりました」、「楽しかった、面白かった」などのお言葉をいただき、担当した看護職員一同、また明日への励みとさせていただきます。

参加された方々と触れ合っ感じたことは、どの方々もご自分の健康への関心が高いということ、療養中の方々は、今の自己管理がこれでよいのかどうかの不安があることなどが分かりました。

「看護の日だけでなく、もっとこのような機会を設けてくれることを希望します」とのご要望もありました。今後も看護職員、明るい笑顔と温かいハートで、地域の方々のお声に応えられるよう努力していきたいと思っております。



## 医師の配属・異動・退職

### 異動・退職医師

5/31付【5/1~5/31】

#### 【異動】

□成原 健太郎(救急センター) ⇒ 藤が丘病院 救急医学科へ異動

#### 【長期出張】

- 若村 邦彦(消化器センター)
- 野口 知子(消化器センター)
- 山本 真寛(内科)

#### 【退職】

- 大森 靖弘(消化器センター)
- 下田 良(消化器センター)

## 診療統計

2005年4月統計データ( )内は1日平均

外来患者数 29,226人(1,169.0人)、入院患者数 17,375人(579.2人)、救急車搬送件数 480人(16.0人)、手術件数 406(20.3件)

# 外来担当表

外来予定は都合により変更する場合がございますのでご了承ください。

平成17年6月1日改訂

	月		火		水		木		金		土
	午前	午後	午前	午後	午前	午後	午前	午後	午前	午後	午前
呼吸器センター	医局員(初再診)	医局員(初診)	鹿間裕介(再診)	医局員(初診)	医局員(初診)	医局員(初診)	鹿間裕介(再診)	神尾義人(再診)	医局員(初診)	医局員(初診)	医局員(初診)
		笠原慶太(再診)	医局員(初診)		中神和清(再診)		笠原慶太(再診)	高宮有介(再診)	北見明彦(再診)	大肩寿々子(再診)	
	北見明彦(再)		中島宏昭(初)				医局員(初)	松田正典(再)	中島宏昭(再)	中島宏昭(再)	
消化器センター	和田祥城	小林泰俊	田中淳一	大塚和朗	大塚和朗	大塚和朗	請川淳一	請川淳一	井上晴洋	井上晴洋	大塚和朗
	春日井尚	佐藤嘉高(第2,4週)	櫻田博史	辰川貴志子	辰川貴志子	辰川貴志子	岩下方彰(第1)	河内剛一郎(初診)	山口剛一郎(初診)	山村彦彦	大塚和朗
	山村冬彦	山村冬彦	工藤進英	笹島圭太	笹島圭太	笹島圭太	石田文生	小鷹紀子	榎田博史	新谷 隆	大塚和朗
										工藤進英(特殊診)	大塚和朗
循環器センター	緒方信彦	中島邦喜	落合正彦				小原千明	岡田良晴	荒木 浩		加藤源太郎
		南 和									西巻博(第3)
精神神経科(初診)	工藤行夫		吉益晴夫				秋元(1)		秋元洋一		西岡玄太郎
精神神経科(再診)	伊川太郎		秋元洋一				伊川(2~5)		吉益晴夫		工藤謙太郎
精神神経科(再予)	池澤 聰		鄭 英徹				西岡玄太郎		長井友子		松丸憲太郎
精神神経科(再予)			医局員				松丸憲太郎(物忘れ外来)		松丸憲太郎(物忘れ外来)		小城幸乃
内科(緩和ケア)							工藤謙太郎		医局員		中村明央
内科(23-2)	山田真帆(2,4)(内科消化器)	大野恭史(一般内科)					菊嶋修示(循環器不整脈)		菊嶋修示(循環器不整脈)		菊嶋修示(循環器不整脈)
内科(23-3)	衣笠えり子(内科腎臓)	高橋 健(内科腎臓)	衣笠えり子(内科腎臓)				衣笠えり子(内科腎臓)	坂下暁子(内科血液)	坂下暁子(内科血液)	大野恭史(一般内科)	川崎仁志(内科神経)
内科(23-5)	坂下暁子(内科血液)	坂下暁子(内科血液)	福井俊哉(内科神経)	福井俊哉(内科神経)	福井俊哉(内科神経)	福井俊哉(内科神経)	三代川章雄(内科消化器)	福井俊哉(内科神経)	福井俊哉(内科神経)	福井俊哉(内科神経)	三代川章雄(内科消化器)
内科(25-1)	榎田宗太郎(内科神経)			中山文義(腎)(第1火休診)	榎田宗太郎(内科神経)	榎田宗太郎(内科神経)		滝西安隆(一般内科)			滝西安隆(内科一般)
内科(25-2)		渡邊浩之(一般内科)		渡邊浩之(一般内科)	渡邊浩之(一般内科)	渡邊浩之(一般内科)					渡邊浩之(一般内科)
内科(25-3)	田口 進(内科消化器)		田口 進(内科消化器)	田口 進(内科消化器)	田口 進(内科消化器)	田口 進(内科消化器)		田口 進(内科消化器)	田口 進(内科消化器)	田口 進(内科消化器)	田口 進(内科消化器)
内科(25-5)	荻原 徹(糖尿病,内分沁)		嶋田 顕(内科腫瘍)	嶋田 顕(内科腫瘍)	嶋田 顕(内科腫瘍)	嶋田 顕(内科腫瘍)	荻原 徹(糖尿病,内分沁)	嶋田 顕(内科腫瘍)	嶋田 顕(内科腫瘍)	嶋田 顕(内科腫瘍)	嶋田 顕(内科腫瘍)
内科(25-6)	吉田典世(一般内科)	三上哲弥(内科消化器)	三上哲弥(内科消化器)	三上哲弥(内科消化器)	吉田典世(一般内科)	吉田典世(一般内科)		嶋田 顕(内科腫瘍)	嶋田 顕(内科腫瘍)	嶋田 顕(内科腫瘍)	嶋田 顕(内科腫瘍)
内科(25-7)		内田奈名子(一般内科)	辻 正富(糖尿病,内分沁)	辻 正富(糖尿病,内分沁)	辻 正富(糖尿病,内分沁)	辻 正富(糖尿病,内分沁)	伊藤英利(内科腎臓)	内田奈名子(一般内科)	辻 正富(糖尿病,内分沁)	辻 正富(糖尿病,内分沁)	伊藤英利(内科腎臓)
小児科	野中善治	神経外来予防接種	梅田 陽	乳児検診7月0-7月7日 外来	北澤重孝	心臓外来腎臓外来	野中善治	成育外来7月0-7月7日 外来	梅田 陽	乳児検診7月0-7月7日 外来	医局員
小児科	曾我恭司		曾我恭司		梅田 陽		曾我恭司		京田学晃		医局員
小児科	高野志将		野中善治		京田学晃		心理相談	松岡 孝	心理相談	高野志将	医局員
小児外科		杉山彰英		大橋祐介		五味 明		大橋祐介		五味 明	杉山彰英(奇)真田 裕(偶)
皮膚科(初16-3)	宋 寅傑		濱口太造		島田洋子		濱口太造		宋 寅傑		宋 寅傑
皮膚科(再16-1)	濱口太造	松村卓美	濱口太造	濱口太造	濱口太造	松村卓美	島田洋子	島田洋子	島田洋子	島田洋子	島田洋子
皮膚科(再16-2①)	佐々木雅美	外科手術	佐々木雅美	外来手術	佐々木雅美	外科手術	外科手術	外科手術	外科手術	外科手術	外科手術
皮膚科(再16-2②)	松村卓美		松村卓美		松村卓美		松村卓美		松村卓美		松村卓美
外科	中村明央		新井一成		新井一成		新井一成		新井一成		中村明央
外科					山崎智己		福成信博(第1木)	井関雅一(偶)		岩波正英(偶)	新井・山崎(偶)
形成外科	大塚尚治		[手術日]		神崎志子	e-リング 外来	[手術日]		大塚尚治		大塚(奇)神崎(偶)
脳神経外科(初再診)	池田尚人	(診断書外来)	医局員		広田暢夫	退院後外来	畑山和己		広田暢夫		畑山和己(奇)池田・広田(偶)
脳神経外科(再診)	畑山和己	予約のみ	医局員		池田尚人		広田暢夫		池田尚人		池田尚人(奇)
整形外科	医局員(初診外来)	医局員	西山嘉信	医局員	逸見範幸	医局員	西山嘉信	医局員	逸見範幸	医局員	医局員
整形外科	松久孝行	ギプス診予約のみ	古槻正洋		松久孝行	ギプス診予約のみ	古槻正洋		八木貴史		医局員
整形外科	川崎恵吉		齋藤 元		八木貴史		川崎恵吉		齋藤 元		齋藤 元
産婦人科(初診12-7)	鈴木紀雄(奇)安藤直子(偶)		高橋 諄(中山 健)		高橋 諄(御子柴尚郎)		小塚和人(近藤哲郎)		小川公一		鈴木紀雄
産婦人科(産科I(12-1))	近藤哲郎		小川公一		栗城亜具里		安藤直子		鈴木紀雄		鈴木紀雄
産婦人科(産科II(12-6))	高橋 諄		中山 健		特殊診予約のみ		御子柴尚郎		特殊診予約のみ		特殊診予約のみ
産婦人科(婦人科I(12-8))	小川公一		鈴木紀雄		特殊診予約のみ		近藤哲郎		高橋 諄		安藤直子
産婦人科(婦人科II(12-6))			中山 健		御子柴尚郎		御子柴尚郎		栗城亜具里		栗城亜具里
泌尿器科(初診11-1)	佐々木春明	椎木(検査)予約のみ	椎木一彦		深澤 立	深澤(検査)予約のみ	青木慶一郎	鈴木俊一(再診)	鈴木俊一(再診)	菅原 草(再診)	菅原 草(再診)
泌尿器科(再診11-3)	島田 誠	島田(女性外来)予約のみ	深澤 立		青木慶一郎	青木(検査)予約のみ	椎木一彦		佐々木春明	佐々木春明(男性外来予約)	佐々木春明(初再診)
泌尿器科(検査11-5)		特殊検査予約のみ				特殊検査予約のみ				特殊検査予約のみ	特殊検査予約のみ
眼科	玉井裕子	特殊診(玉井)	小池正直	特殊診(紀平)	玉井裕子		小池正直	特殊診(小池)	玉井裕子		小池正直(奇)中村 徹(偶)
眼科	中村 徹		中村 徹	特殊診(小倉)	小倉寛嗣		小倉寛嗣	特殊診(小倉)	中村 徹	特殊診(中村)	玉井裕子(奇)岡田法子(奇)
眼科	岡田法子	特殊診(岡田)	岡田法子	特殊診(岡田)			岡田法子	特殊診(岡田)	小倉寛嗣		小倉寛嗣(偶)
耳鼻咽喉科(13-2①)	門倉義幸(初診)	腫瘍甲狀腺外来予約のみ	池田尚弘(初診)		医局員(初診)	東洋医学外来予約のみ	柳/徳丸(初診)	いひき外来予約のみ	医局員(初診)		医局員(初診)
耳鼻咽喉科(13-2②)	徳丸岳志(再診)				レーザー 外来予約のみ		門倉義幸(再診)				
耳鼻咽喉科(13-3)	柳裕一郎(再診)		柳裕一郎(再診)		小児外来予約のみ		池田尚弘(再診)				
耳鼻咽喉科(13-5)	油井健史(再診)						補聴器外来K予約のみ		補聴器外来予約のみN		歯科器具予約のみ

◎ 放射線治療の外来日は、月火水金： 駿澤憲二です。